

## 第 57 回アルゼンチン共和国杯

松本 良彦・藤田 悟郎

2019 年 11 月 3 日(日)府中の東京競馬場にて第 57 回アルゼンチン共和国杯が開催されました。アルゼンチン共和国特命全権大使アラン・クラウディオ・ベロー閣下ご招待で 70 名ほどの方々が 7 階にある展望貴賓室に招待されました。当協会よりも永井慎也理事長ご夫妻以下 6 名が出席致しました。当日はベロー大使とともに新任領事担当のアルファロ二等書記官がホストを務められました。



東京競馬場よりベロー大使を歓迎する電光掲示板

花曇りの場内に 36,909 人の観衆が見守る中、15:35 分にレースはスタートし、2 番人気で横山典弘騎乗の 5 歳馬「ムイトオブリガード (馬名の由来: ポルトガル語でどうもありがとうございますの意)」が 3 番手から抜け出し、そのまま押し切り G II を制覇しました。レース終了後、アルゼンチン共和国アラン・ベロー特命全権大使より優勝馬のオーナーである市川義美氏にカップが贈呈されました。



ベロー大使、永井理事長ご夫妻  
後列はアルファロ二等書記官



レース後表彰式にて

また招待者の中に途中のレースで85倍の大穴を当てた出席者が皆さんから喝采を受けられていました。共和国杯でも出席していたご主人にラインで購入馬券の指示を出し35倍を当てたご婦人がいたり、盛り上がりの日でした。

また、最終12レース後、パドックにて、恒例のタンゴダンスが披露され、多くの観衆がその絶妙なダンスに魅了されながら東京競馬場で今年のDia de la Argentinaは暮れていきました。

(まつもと よしひこ・ふじた ごろう：当協会業務執行理事)



パドック前にて